

対談 市町名	対談項目	各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
1 津市	対談項目1 「道の駅」河芸(仮称)の整備に伴う近接県有地の有効活用	「道の駅」河芸(仮称)の整備について国と市で合意した。隣接する県の土地の有効活用を検討していただきたい。防災拠点として活用できるのではないか。	地域振興施設の「道の駅」ができることは喜ばしい。防災拠点としては土地面積が小さく、避難場所としても地理的に遠いため、防災用途としては難しいが、地域振興用途を含め、県の窓口を決めて対応していく。

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
2 津市	対談項目2 都市部における河川整備の促進及び白塚・河芸地域海岸堤防の早期改修	河川堤防の老朽化対策	<p>贅崎及び阿漕浦・御殿場海岸の堤防は、国の直轄事業で実施するが、県の河川の堤防については、どうなるのかという市民からの不安の声が多い。堤防は老朽化しており、制度の制約もあると思うが、南海トラフ地震対策として考えていただきたい。また、人口集中している都市部としての河川堤防を考えてほしい。</p>	既に実施してきており、今後も計画的にやっていく。南海トラフ地震対策として9県知事会議で、国との協議を進めており、特別地域に指定されハード整備について財政支援制度を使えるようにしたい。
3 津市	対談項目2 都市部における河川整備の促進及び白塚・河芸地域海岸堤防の早期改修	河川堤防の耐震化		老朽化対策に合わせて既に実施してきており、今後も計画的にやっていく。南海トラフ地震対策として9県知事会議で、国との協議を進めており、特別地域に指定されハード整備について財政支援制度を使えるようにしたい。
4 津市	対談項目2 都市部における河川整備の促進及び白塚・河芸地域海岸堤防の早期改修	高潮・津波遡上に対応した堤防の高さの確保		南海トラフ地震対策として9県知事会議で、国との協議を進めており、特別地域に指定されハード整備について財政支援制度を使えるようにしたい。

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
5 津市	対談項目2 都市部における河川整備の促進及び白塚・河芸地域海岸堤防の早期改修	堆積土砂の浚渫		既にも実施してきており、今後も計画的にやっていく。1対1対談での要望が多かったため、本年度、松阪と伊賀と尾鷲の建設事務所で、堆積土砂の撤去箇所の優先順位を決めて、市町と共有する仕組みを実験的にやっていて、来年度から全建設事務所で対応していくことを考えている。
6 津市	対談項目2 都市部における河川整備の促進及び白塚・河芸地域海岸堤防の早期改修	白塚・河芸地域海岸堤防の早期改修	緊急対策はしてもらっているが、南海トラフ地震対策として堤防を考えていただきたい。	可能な限り前倒しでやっていく。栗真・町屋及び阿漕浦・御殿場工区の進捗を見ながら検討していく。

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
7 津市	対談項目3 津松阪港贄崎地区における高波対策		昨年度の台風で2回被害を受け、緊急対策は実施した。本年度、排水対策もとる。できれば県として、港湾全体の管理の中で消波ブロックを多少入れる等、高波を緩和できる対応を引き続き検討してほしい。	市と県の法律上の役割分担を基本とするが、トータルで、大局的に利用者の安全を確保できる知恵を、市と県で共に考えていきたい。
8 津市	対談項目4 津ヨットハーバーでの国民体育大会セーリング競技開催に向けた県、市の取組方針	セーリング競技開催に向けた取組方針について	昭和50年の国体で会場となった経緯もあり、津ヨットハーバーで国体のセーリングヨット競技を行ってほしい。	会場選定はなるべく早くしていきたい。決定の時期はまだ言える段階ではないが、積極的に調整にかかわってほしい。
9 津市	対談項目4 津ヨットハーバーでの国民体育大会セーリング競技開催に向けた県、市の取組方針	管理運営について	昭和50年の国体を機に県と市が協力して整備し、運営してきたものであり、「特殊な」場所と考えてほしい。次期国体に向けては、市にすべて任せるということでは、うまくいかないと思う。昭和50年国体時の考え方に帰って検討してほしい。	平成19年度の包括外部監査でも指摘を受けており、県も出発点を含めた経緯において一定の責任がある場所として考えている。市と県でぜひ協議したい。

対談 市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
10 津市	(当日追加)	三重武道館の移転 整備について	ハード整備について、県が独自の要綱をつくって進めていただくことになったということで、ありがたく思っている。ソフト面で、運営をどういうふうにするかについて、スキームを財政当局も含めてお決めいただければと思っているので、事務方の協議促進をお願いしたい。	ソフト面における協議が若干遅れているような感も受けているので、担当部局のねじを巻いて前に進めようと思っている。
11 津市	(当日追加)	香良洲橋の架け替えについて	事業実施検討箇所に位置づけをしていただけでということで、地元も喜んでいて、防災上、非常に必要な橋なので、引き続きよろしくをお願いしたい。	6月21日に公表した県の道路整備計画において、事業実施検討箇所に位置づけることとなった。